



海のゆいかがみ

アマモ



浜名湖ワンダーレイク・プロジェクト

名前の由来

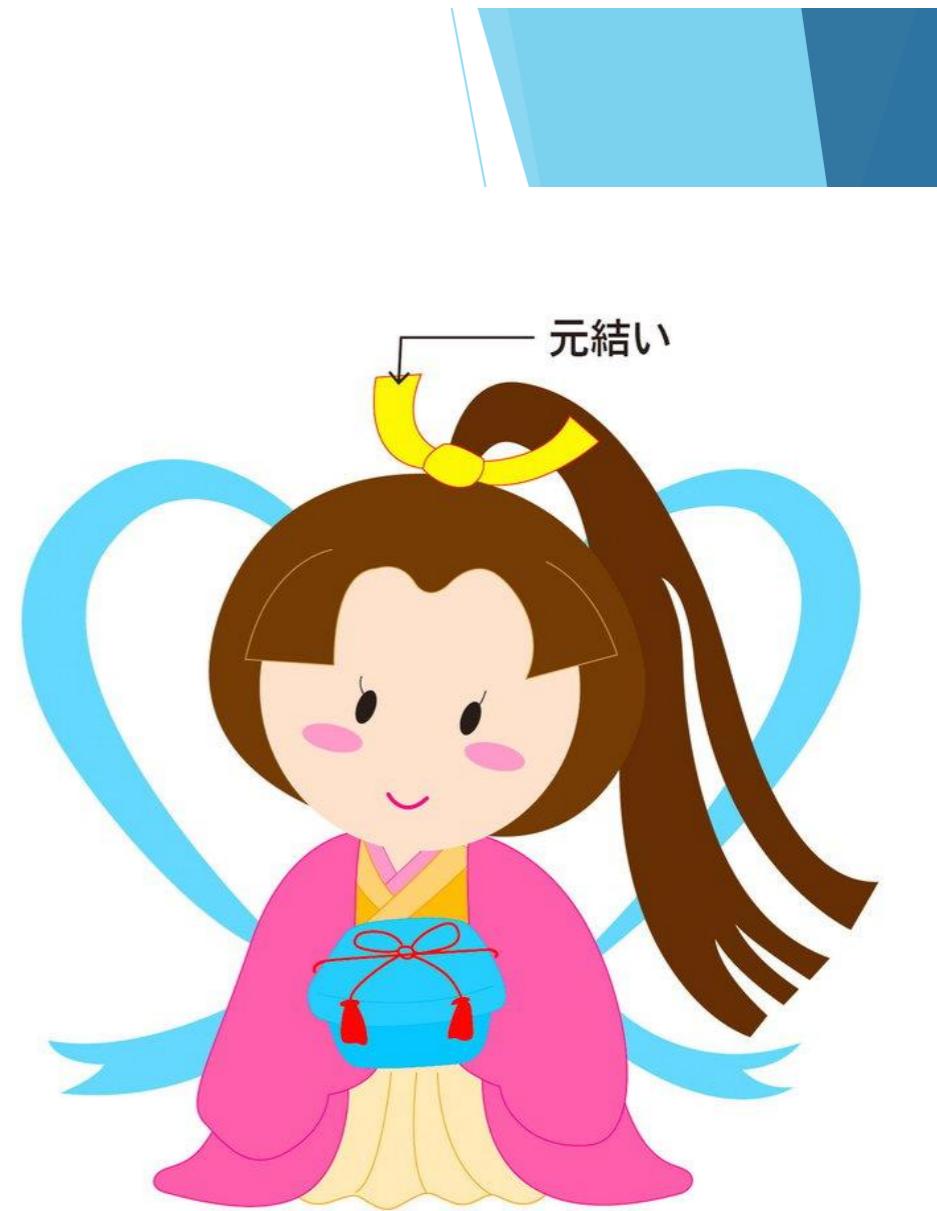
根っこがあまいため
アマモという名前がついた。



別名

リュウグウノオトヒメノ
モトユイノキリハズシ

日本で一番名前の長い植物



【アマモの別名】
リュウグウノオトヒメノモトユイノキリハズシ
(竜宮の乙姫の元結いの切り外し)

由来・乙姫様が結んでいた髪をハラリとほどいた時に
結んでいた元結いを海に流された。それが海岸
に流れ着いたのがこの植物（アマモ）といわれ
ています。

海藻と海草の違い

海藻→胞子で増える。

海草→花を咲かせ、種で増える。

アマモの花



アマモの種



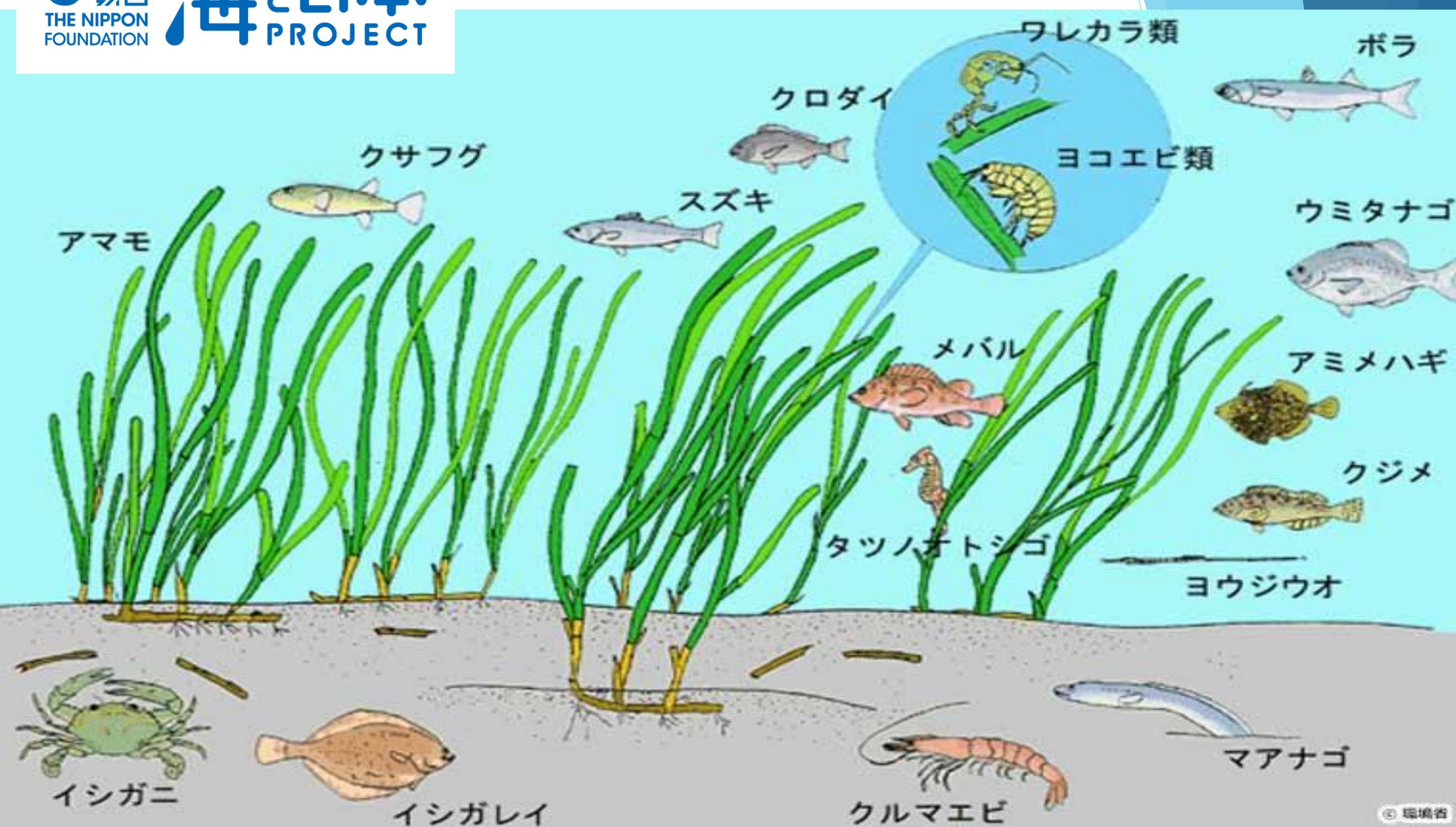
浜名湖の大きさ



面積は約 65km^2
東京ドームが約1390個分
湖の面積としては、日本で
10番目の大ささになります。

浜名湖で確認された生物

魚類…	473種類
カニ類…	101種類
エビ類…	57種類
イカ・タコ類…	14種類
貝類…	139種類
ヒトデ・ウニ類…	13種類
クラゲ類…	18種類
多毛類(ゴカイのなかも)…	5種類
その他甲殻類(ヤドカリなど)…	22種類
計 842種類	



アサリのすごいパワー



アサリは海の中でプランクトンや
にごり、汚れなどをこしとって水を
きれいに浄化しています。

フィルターの役割

1m四方に20個のアサリが
いれば、1日に480リットル
お風呂約2杯半の海水を浄化してい
る計算になります。



アマモの役割

1. 海をきれいにする。

二酸化炭素を吸收・固定する。

生き物に大切な酸素を作る。

海底がきれいになる。

赤潮が発生しにくくなる。

2. 生き物を守り育てる。

いろいろな生き物の住み家になる。

魚などへのエサの提供場所。

生き物の卵を産む場所。

隠れ家になる。

とてもいい状態で食物連鎖が
おこなわれている。

アマモがなくなると

- ・海水温の上昇 暑い時は水温が33°Cをこすことも?!
- ・潮流がはやくなる
- ・流砂による地形の変動
- ・小魚などのすみかがなくなるため、海の生物多様性に影響をあたえる。

※海の砂漠化と言われています。

生物多様性とは

生命が誕生して以来、生き物は長い歴史の中で
さまざまな環境に適応して進化してきました。

わたしたちが暮らす地球上には約3000万種類もの
生き物がいるといわれています。

これらの生き物が、豊かな自然環境のもと、
直接・間接的に支えあって生き、絶妙なバランスを
たもっているのが(生物多様性)といいいます。

アマモはなぜ減った？

1. 地球温暖化による海水温の上昇
2. 近年増える大型台風の影響
3. 食害

など...

アマモがはえている場所

2013年



2021年



2023年 少しづつふえている！



最後に…

今わたしたちが暮らす地球では地球温暖化は切っても切り離せない問題となっています。

そんな中、この浜名湖は環境問題・生物・観光・漁業など、アマモを復活させることで、本来ならものすごいポテンシャルをもった場所にないます。

今回の活動を通して皆様にもアマモの大切さや環境問題への意識が高まってもらえたならと思います。

ご清聴ありがとうございました。



THE NIPPON
FOUNDATION

日本
財團
NIPPON
FOUNDATION

WANNAKA WONDER
LAKE PROJECT

浜名湖ワンダーレイク・プロジェクト





海と日本
PROJECT



HAMANAKA WONDER
LAKE
PROJECT
浜名湖ワンダーレイク・プロジェクト